

1 ④

通信の秘密（憲法21条2項）で保障されるのは、通信の内容のみならず、発信人・受信人の氏名・住所や通信日時など、通信の存在自体に関わるものも含まれる（大阪高判昭41.2.26）。

2 ③

警察の権力は、中央に集中させるのではなく、地方に分散させることによって、その濫用が抑制されている。これは、地方自治の尊重の現れであり、権力の分散によりその濫用を抑制するとともに、警察を身近なものとすることによって、国民（住民）によるコントロールを容易なものとしている。

3 ②

身分犯における「身分」とは、一定の犯罪行為に関する犯人の人的関係である特殊の地位又は状態をいい、男女の性別、親族の関係、公務員という資格などのほか、「物の占有者」もこれに当たる（最判昭27.9.19）。

4 ①

事件の送致又は送付後においても、常にその事件に注意し、新たな証拠の収集及び参考となるべき事項の発見に努めなければならないし、事件の送致又は送付後において、新たな証拠物その他の資料を入手したときは、速やかにこれを追送しなければならない（犯罪捜査規範196条）。

5 ⑤

通常点検を受ける際には、事前に服装、携帯品等を確認するとともに、指揮官の号令に従い、気持ちを充実させ、機敏に動作を行い、自信をもって点検官による検査を受けなければならない。

6 ③

売春契約罪は、その未遂犯も処罰される（売春防止法10条2項）。本罪の実行の着手は契約の申込みをした時点であり、更に契約が成立した時点で既遂となる。契約により売春が実際に行われたことまでは必要としない。

7 ②

犯罪の捜査につき、他の警察に対して緊急の措置を依頼する必要がある場合に、緊急事件手配書により、緊急配備その他の必要な措置を求める手配を「緊急事件手配」といい、単なる「事件手配」とは異なる。

8 ⑤

路面電車又はトロリーバスは、軌道法14条の規定に基づく命令で定める最高速度を超えない範囲内で道路標識等によりその最高速度が指定されている道路においてはその最高速度を、その他の道路においては当該命令で定める最高速度を超える速度で進行してはならない（道交法22条2項）。

9 ④

警護に関する活動は、警察法2条の責務を達成するために必要な任意措置として講じられるものが大半であるが、警護対象者の身の安全を確保するために、必要に応じて国民の権利・自由を一部制限し、法的義務を課す措置（強制措置）を講じる場合もある。

10 ①

世界には、ユーラシア、北アメリカ、南アメリカ、アフリカ、オーストラリア、南極の6大陸が存在する。なお、北極点周辺は、北極海と呼ばれる海洋となっており、大陸（陸地）ではない。